第 1 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

1. 県内高等教育機関への進学の促進

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標
1	(取組①) 県内高校生やその保護者を対象に 高等教育機関の魅力を共同発信	地元新聞社と連携した「キャンパスリポーター事業」等の、各 大学等の魅力を共同発信する内容・広報媒体等についての検討	内容・方法の確定と予算の準備	発信及び検証のためのアンケート調査の実施	アンケート調査に基づく検証作業	検証結果に基づく見直し改善	年10回
	■ (取組(2)) 近隣県を対象とした学生募集の共	各大学等の学生募集やオープンキャンパス等の情報を掲載した チラシを作成し、近隣県を対象とした新聞折込等の実施成果を 検証		県外への広報計画の準備	共同実施し参加者等へのアンケート調査の実施	アンケート調査結果により改善等の検討	年1回
	取組③) 県内高校生への進学情報 (オープン キャンパス情報) の一元発信	各大学等の学生募集やオープンキャンパス等の情報を掲載した チラシの検証をするとともに、発信する進学情報の内容・広報 媒体等についての検討		発信及び検証のための高校生アンケート調査の実施	アンケート調査に基づく検証作業	検証結果に基づく見直し・改善	年1回
	(取組④) 県内大学への進学状況を分析し高 大接続対策へ活用(データ分析、検討会の開 催)	進学状況を分析するためのデータの収集	データを分析し、その結果を基に高大接続プラン(取組)の検 討	高大接続プランを基に高校側と協議	新しい高大接続プラン(事業)の実施	実施状況を検証し改善案のとりまとめ	年1回
	(取組⑤) 高校生への共同模擬講義・実習の 実施	高校生に提供可能な共同模擬授業の検討	共同模擬授業の企画立案	共同模擬授業について高校側と意見調整	共同模擬事業の実施と高校生へのアンケート調査	アンケート調査結果を基に改善等の検討	年1回

	2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
(1	アンケート調査に基づく検証作業	○動画の追加・作成	○広報	○効果検証	○同左
(2	共同実施し参加者等へのアンケート調査の実 施	○ポスターの作成・配布	○同左	○効果検証	○同左
(3	アンケート調査に基づく検証作業	○ポスターの作成・配布	○同左	○効果検証	○同左
4	新しい高大接続プラン(事業)の実施	○昨年度実施アンケート調査を基にWGで高大接続プランの検討を開始する	○新たな高大接続プランの作成を開始	○新たな高大接続プランを作成	○高大接続プランの実施
(5	共同模擬事業の実施と高校生へのアンケート 調査	○共同模擬授業をWGで企画	○同左	〇共同模擬授業とアンケートの実施	○共同模擬授業の実施状況を検証し改善策のとりまとめ
(6					

第 1 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

2. 産学官連携による県内定着の促進

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標
	プの拡大	「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」のノウ ハウを活用した課題解決型インターンシップ等、各大学のイン ターンシップの現状を調査し取りまとめ		長期インターンシップについて産業界から意見聴取	長期インターンシップの準備	同左	8 高等教 育 機関
	(取組②) 産学官が共同企画した新たなイン ターンシッププログラムの実施	産学官共同企画の新しいインターンシップの検討	新しいインターンシップの企画立案	新しいインターンシップの実施	同左	実施結果を基に改善等の検討	2 件
	(取組③) 県内産業の魅力を発信する参加校 共同授業の実施	新たな県内産業の魅力発信のための共同授業の企画立案	共同授業の授業科目の設定とシラバスの作成	共同授業の実施	同左	授業科目増加に向けた検討	年3 科目
2	(取組④) 地域指向型科目の共同授業化の推 進	地域指向型共同授業の企画立案	共同授業の授業科目の設定とシラバスの作成	共同授業の実施	同左	授業科目増加に向けた検討	1科目
		各大学等が取り組んでいる交流事業の外、新たに学生と企業関 係者の交流会の企画・準備	交流会の実施と学生・企業関係者へのアンケート調査	アンケート調査結果による改善方策の検討	見直し改善後の交流会の実施	同左	年9 回
	(取組⑥) 県内産業の魅力などを伝える、学 生・保護者対象の就職説明会の共同開催	各大学が実施している就職説明会の状況を踏まえ、新たに共同 で実施する学生保護者を対象とした就職説明会の検討	就職説明会の実施準備	就職説明会の実施	同左	就職説明会の改善に向けた検討	年2 回
	(取組⑦)地域人材育成をテーマとしたFDの 開催	現在実施しているFDにおいて、新たに地域人材育成をテーマ としたFDの企画・立案	FDの開催	同左	FDの改善に関する検討	検討結果に基づく新しいFDの実施	年3 回

	2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	長期インターンシップの準備	○実践型インターンシップに県内の地域をフィールドとする社会型コースを開設 ・学生向けガイダンスを実施	○実践型インターンシップ新コースの実施 ・受入先の決定 ・効果測定PROGの事前測定 ・インターンシップのスタート	○実践型インターンシップ新コースの実施 ・中間報告会を実施 ・参加校への拡大を検討	 ○実践型インターンシップ新コースの実施 ・効果測定PROGの事後測定 ・最終報告会を実施 ・振り返り会を実施 ・参加校への拡大を検討
2	新しいインターンシップの実施	○エクスターンシップの実施・学生向けガイダンス・座学(志向調査、業界研究、事前学習)・学内エクスターンシップ(1ターン目)	○エクスターンシップの実施・学内エクスターンシップ(2ターン目)・学外エクスターンシップ・参加学生・企業等へのアンケート調査	○エクスターンシップの実施・参画企業等の振り返り会・次年度に向けた改善等の検討	〇エクスターンシップの実施 ・次年度に向けた改善等の検討 ・次年度の参画企業等の開拓・打合せ等
3	共同授業の実施	○共同授業「徳島の魅力、徳島で働く」の企画	○共同授業「徳島の魅力、徳島で働く」の実施 ○受講生アンケートの実施	○アンケート結果の集計及び分析を行い、次年度に向けた改善・見直しの検討	○アンケート結果の集計及び分析を行い、次年度に向けた改善・見直しの検討
4	共同授業の実施	○単位互換科目の開講	○単位互換科目の開講○各参加校への案内及び受講学生の募集(本年度後期分)	○単位互換科目の開講○次年度開講科目の検討	○単位互換科目の開講○次年度開講科目の検討・決定○各参加校への案内及び受講学生の募集(次年度前期分)
(5)	見直し改善後の交流会の実施	○交流会の実施状況の調査	○交流会の改善策のとりまとめ	○交流会の企画	○交流会の開催
6	就職説明会の実施	○合同就職説明会の企画	〇同左	○合同就職説明会の開催	○次年度に向けた企画作成
7	FDの改善に関する検討	○フィールドワーク事業等を題材としたオンラインフォーラムの企画 ○前年度実施の「FD地域人材育成フェスタ」の検証	○フィールドワーク等の実施 ○検証を踏まえた「FD地域人材育成フェスタ」の改善を検討		○フォーラム開催 ○「FD地域人材育成フェスタ」の実施

とくしま産学官連携プラットフォーム 第 1 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

3 留学生の確保と県内定着

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標
	(取組①) 留学生共同サポートセンターの設置・運営	留学生共同サポートセンターの設置	サポートセンター運営に関する検証	検証結果に基づく改善案の作成	改善等の実施	同左	2019 年設置
	(取組②) 国内で実施される留学生向けの進 学説明会(留学生募集活動)の共同参加	日本語学校等の学生向けオープンキャンパスの開催や留学生向 け進学説明会での共同発信と検証。	県外説明会への共同参加	参加回数・人数の拡大方策の検討	改善策に基づいた実施	同 左	年2 回
		留学生共同サポートセンターにおいて、県内企業見学パスツ アーや共同の就職セミナー等の開催と検証。	就職支援共同実施のための準備	セミナー、交流会の共同実施	実施効果等の検証	検証結果に基づく改善実施	年3 回

	2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<u> </u>	改善等の実施	○効果検証	○同左	○同左	○次年度に向けた企画作成
(2	改善策に基づいた実施	○企画	○同左	○合同就職説明会の開催	○次年度に向けた企画作成
(3	実施効果等の検証	○企画	○同左	○開催	○次年度に向けた企画作成
4					
(5					
6					

第 2 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

1. 地域産業の活性化の推進

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標
	井同研究・井同事業の宝施	「次世代"光"創出・応用による産業振興・若者雇用創出計画」 に基づく共同研究・共同事業を推進すると同時に、これからの 光産業分野の企業との共同研究等の戦略の策定・実施	共同研究等の実施	同 左	共同研究等の実施状況の検証	共同研究等の改善方策のまとめ	3 件
	(取組②) ものづくり産業分野における企業 との共同研究・共同事業の実施	各大学が等が行う「ものづくり産業」に係る企業との共同研究・共同事業の促進と実施状況のとりまとめを行い、今後、ものづくり産業分野の企業との共同研究等の戦略の策定	共同研究等の実施	同 左	共同研究等の実施状況の検証	共同研究等の改善方策のまとめ	73 件
1	(取組③) 農林水産業の6次産業化の推進	各大学等が行う「農林水産業の6次産業化」に係る共同研究・ 共同事業の促進と実施状況の取りまとめを行い、これからの農 林水産業の6次産業化の推進に係る戦略の策定	戦略に基づく取組内容の検討	6 次産業化に向けた具体的な取り組み	同 左	取り組み状況の検証	57 件
	(取組④) 産学官連携による阿波藍の魅力創 遠発信の推進	産学官連携による阿波藍の魅力創造発信の実施	魅力創造発信に関する新しい取り組みの検討	新しい取り組みの実施	同 左	取り組み状況の確認	年11 回
	(取組⑤)インダストリー4.0に対応した、 AI、IoT、ロボット等の実装の支援	AI、IoT等の実装支援方策の検討	具体の取り組みについての取りまとめ	具体の取り組みの実施	同左	改善・改良に向けての見直し	7 件

	2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
(1	共同研究等の実施状況の検証	共同研究等の実施	同左	同左	共同研究等の検証
(2	共同研究等の実施状況の検証	共同研究等の実施	同左	同左	共同研究等の検証
(3	6 次産業化に向けた具体的な取り組み	2022年度の具体的な取り組み案の検討	2022年度の具体的な取り組み案の検討と実施	具体的な取り組み実施	6次産業化に向けた具体的な取り組みの検証
(4	新しい取り組みの実施	2022年度の新しい取り組み案の検討①	2022年度の新しい取り組み案の検討②	新しい取り組み実施	新しい取り組みの検証
(5	具体の取り組みの実施	2022年度のAI、IoT等の実装支援戦略の検討①	AI、IoT等の実装支援戦略の実施	Al、loT等の実装支援戦略の実施	AI、IoT等の実装支援の検証

とくしま産学官連携プラットフォーム 第 2 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

2. 地域課題解決への貢献

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標
2	(取組①) 市町村との共同研究・共同事業の 推進	市町村との共同研究・事業の実施状況調査を行いとりまとめ	課題解決のための共同研究・事業の企画	実施に向けて関係機関との調整・準備	共同研究等の実施	同左	15 件
	(取組②) 県との連携事業の推進	現在実施している県との連携事業のとりまとめ	新たな連携事業の開発	新たな連携事業の実施	同 左	連携事業の取り組み状況についての検証	130 件
	(取組③) 県民の生活習慣改善や心身の健全 を支援する健康改善プログラムの実施	健康寿命の延伸や県民のフレイル対策をテーマとした新たな県 民向け公開講座を開講するとともに、生活改善プログラムの開 発に必要な資料等の収集	収集資料の整理・取りまとめを行い、プログラムの方向性の検 討	健康改善プログラムの開発	健康改善プログラムの実施	同 左	3 7 ロケ ラム
	(取組④) 大学と県が連携して実施している ポランティアパスポート事業の拡充	ボランティアパスボート事業の実施状況の整理・確認作業	事業の拡充等の検討・実施の準備	ボランティアパスポート事業の拡充実施	同 左	拡充したボランティアパスポート事業の取組状況の検証	5 高等教 育 機関
		複数の大学等が共同で提案する課題解決・活性化に向けた フィールド・ワークを推進し地域の課題の整理と優先度の検討	取組む課題の選定と実施の準備	フィールドワークについて学生と地域との事前打合せ・調整	課題解決フィールドワークの実施	同左	3 7-7
	(取組⑥) 地域課題解決の取組に必要となる 専門教員の共同人材パンク設置	地域課題解決に必要な共同人材パンクについての検討	人材パンクの設立	人材パンクの運営	同左	人材パンクの運営状況の検証	2020 年設置

《年間スケジュール》

	2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	共同研究等の実施	実施に向けて関係機関との調整と実施①	実施に向けて関係機関との調整と実施②	実施に向けて関係機関との調整と実施③	関係機関との連携事業の検証
2	新たな連携事業の実施	新たな連携事業の調整と実施①	新たな連携事業の調整と実施②	新たな連携事業の調整と実施③	新たな連携事業の検証
3	健康改善プログラムの実施	健康改善プログラムの開発と実施①	健康改善プログラムの開発と実施②	健康改善プログラムの開発と実施③	健康改善プログラムの検証
4	ボランティアパスポート事業の拡充実施	ボランティアパスポート事業の実施	同左	同左	ボランティアパスボート事業の検証
(5)	課題解決フィールドワークの実施	新たなフィールドワークについての検討①	新たなフィールドワークの実施	新たなフィールドワークの実施	新たなフィールドワークの検証
6	人材パンクの運営	人材パンクの運営	人材パンクの運営	人材パンクの運営	人材パンクの運営

第 2 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

3. 災害リスクマネジメントの強化

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標
	(取組①) 学生が災害発生時にボランティア 活動等を円滑に行える体制の整備	ボランティアパスポート制度を活用した履修プログラムを構築 し、被災地支援活動実習を通じ、参加学生を対象としたボラン ティア支援体制を推進。		訓練の実施	同左	ボランティア組織の在り方についての検証	2019 年整備
	(取組②) 自治体が開催する災害関係の会議 への参画	自治体の災害会議への参加・加盟組織への周知	同 左	同左	同 左	同左	8 高等教 育 機関
3	(取組③) 大学版 B C P の作成の推進	各大学等が作成するBCPについての支援方法の検討	支援等のとりまとめ	必要に応じた支援の実施	同左	同 左	8 高等教 育 機関
	(取組④) 共同での防災講座の実施	共同での実施する防災講座の企画・立案	防災講座内容・方法の検討	防災講座の実施	同左	同左	3 講座

	2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
(1)訓練の実施	学生災害ネットワーク事業の実施	学生災害ネットワーク事業の実施	学生災害ネットワーク事業の実施	学生災害ネットワーク事業の検証
(2	自治体の災害会議への参加・加盟組織への周 知	自治体の災害会議への参加・加盟組織への周知	同左	同左	参加・加盟状況の検証
(3) 必要に応じた支援の実施	大学版BCPの運用	同左	同左	大学版BCPの作成状況の検証
(4) 防災講座の実施	共同での防災講座の実施	共同での防災講座の実施	共同での防災講座の実施	共同での防災講座の検証
(
(6)					

第 3 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

1. 高等教育機関の教育内容の充実のための交流拡大

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標	進捗状況
	(取組①)T-SPOD会議など共同のFD・SD研修会の開催	新たに、共同の共同のFD・SD研究会についての企画立案	共同FD・SD研究会の準備	共同FD・SD研修会の実施	同 左	共同FD・SD研究会の実施につい ての検証	3 🗓	
	(取組②)プラットフォーム事業に関連する共同IRの実施	プラットフォーム事業に関する共同IRの実施についての 検証	共同IR実施項目の選定	共同IR実施方法などの検討	共同IRの実施	同 左	推進	
1	(取組③) 各高等教育機関等が有するサテライトオフィスの共同利 用の推進	サテライトオフィスの共同利用についての検討	共同利用についての運用方針の決定	共同利用の実施	同 左	運用状況の検証と見直し楽の検討	推進	
	(取組④) 新たな単位互換や共同授業化の推進	現在の単位互換及び共同授業の状況のまとめ	新しい単位互換制度等の検討・準備	新しい単位互換制度の実施	同 左	同 左	3 科目	
	(取組S) 施設の共同利用の推進	現在の施設の共同利用の状況の把握・まとめ	共同利用の在り方の検討と関係規則等の整備	施設の共同利用の実施	同 左	同 左	推進	

2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
① 共同FD・SD研修会の実施	内容の企画	同左	地域活性化人材育成FD/SDフォーラム開催(四国大)	地域活性化フォーラム開催(文理大) 徳島大学FDフェスタ
② 共同Rの実施	大學・高専生アンケート調査の実施(5月)	高校生対象アンケート調査の実施(7月)	調査内容の分析・各校への共有	分析結果をもとにしたPF施策の検討
③ 共同利用の実施	共同利用の可能性の検討	運用方針の決定	運用の実施	同左
④ 新しい単位互換制度の実施	COC+R事業での単位互換の実施	同左	新たな単位互換科目の検討	新年度の単位互換科目の決定
⑤ 施設の共同利用の実施	共同利用施設及び設備の利用の試行的実施	同左	運用方針の検討	新たな共同利用施設及び設備の検討
6				

とくしま産学官連携プラットフォーム 第 3 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

2. 地域を支える人材の育成

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標	進捗状況
	材を養成する体験護座の実施	「とくしま科学技術アカデーミー」の開催や 各大学等が行う科学技術に関する講座を充実 するとともに、実施状況の取りまとめ。	講座拡大のための検討	新しく実施する講座の内容・方法等の検討と 準備	新しい講座の実施	同左	6 講座	
		各大学等が行う「小中高校生向け学習支援事 業」の充実と実施状況の取りまとめ	学習支援事業拡大のための検討	新しく実施する学習支の内容方法の検討と準 備	新しい学習支援授業の実施	同左	30 講座	
2		各大学等が行う「小中高校生向け出前授業」 の充実と実施状況のとりまとめ。	キャリア形成のための出前授業の広報活動等 の検討	広報活動を活性化するとともに学校側の要望 アンケート調査の実施		同 左小・中・高生が満足できる出前授業 の実施	170 回	
	(取組④) 共同での地域の課題解決フィール ドワークの実施(再掲)	地域の課題の整理と優先度の検討	取組む課題の選定と実施の準備	フィールドワークについて学生と地域との事 前打合せ・調整	課題解決フィールドワークの実施	同左	3 7−₹	
	(取組⑤) 長期の課題解決型インターンシップの拡大 (再掲)	各大学のインターンシップの現状を調査し取 りまとめ	長期インターンシップの拡大についての企 画・立案	長期インターンシップについて産業界から意 見聴取	長期インターンシップの準備	同左	8 高等教育機関	
	(取組⑥) 地域人材育成をテーマとしたFDの 開催 (再掲)	地域人材育成FDの企画・立案	FDの開催	同左	FDの改善に関する検討	検討結果に基づく新しいFDの実施	年3 回	

	2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	新しい講座の実施	新たに実施する事業の検討	実施事業の決定	事業の実施	同左
2	新しい学習支援授業の実施	共同利用設備等を活かした学習支援事業の検討	共同利用設備等を活かした学習支援事業の決定	新たな学習支援事業の実施	同左
3	アンケート調査結果の分析と新しい出前授業 の在り方の検討	2021年度調査結果を踏まえた新たな事業の検討	同左	新たな出前事業の実施	同左
4	課題解決フィールドワークの実施	課題解決フィールドワークの実施	同左	同左	新たな課題解決フィールドワークについての検討
(5)	長期インターンシップの準備	長期インターンシップ事業の実施	同左	同左	同左
6	FDの改善に関する検討	過年度実施FDに対する改善案の検討	同左	改善案を反映したFDの実施	同左

とくしま産学官連携プラットフォーム 第 3 ワーキンググループ 2022 年度 年間スケジュール

3. リカレント教育を含む多様なニーズに対応した生涯学習機会の提供

	取組内容	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	取組目標	進捗状況
		新あわ学コース等「生涯学習分野の公開講 座」の充実と実施状況のとりまとめ。	公開講座に対する県民ニーズ調査の実施	ニーズ調査結果に基づく新しい公開講座案の 作成と実施準備	新しい公開講座の実施	同 左	40 講座	
	②)産業界のニーズに対応した実践的レントプログラムの開発・提供	「	新プログラム作成のための資料収集、まとめ	新プログラムの案の作成	新プログラムの実施	同左	20 プロク゚ラム 以上	
		教育訓練用リカレントプログラムの充実策の 検討	新しいリカレントプログラム作成のための資 料収集・まとめ	新しいリカレントプログラム案の作成	新リカレントプログラムの実施	同 左	4 プ ログ ラム	
(取組((4)) リカレント教育情報の――〒的発信	「とくしまリカレント教育支援センター(仮称)」を開設し、リカレント教育に関する情報を集約し、徳島県立総合大学校HPにおいて情報を発信。	同左	同左	同左	リカレント情報発信の検証	2019 年HP 開 設	

	2022計画内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	新しい公開講座の実施	オンラインを活用した講座の実施	同左	改善案の検討	同左
2	新プログラムの実施	新プログラムの企画・検討	同左	新プログラムの実施	改善案の検討
3	新リカレントプログラムの実施	新リカレントプログラムについての検討	新リカレントプログラムの準備	同左	同左
(4)	「とくしまリカレント教育支援センター(仮称)」を開設し、リカレント教育に関する情報を集約し、徳島県立総合大学校HPにおいて情報を発信。	県立総合大学校本部において情報を発信	同左	同左	同左
(5)					